



IXIL カザスプラス/タッチキー 取付け説明書

- この説明書は、必ず取付けされる方にお渡しく下さい。
- カザスプラス専用の内容には『』、タッチキー専用の内容には『』、マークがそれぞれ付きます。記載内容でマークが無い項目は共通事項になります。
- 電動ドライバーは使用しないでください。高トルクの為、部品が破損し不具合につながるおそれがあります。
- ハンドルの種類や商品によって、室外側リーダーやサムターンなどの形状が絵と異なる場合がありますが、手順・要領は同じです。(S型ハンドルの場合、室外側のリーダーがハンドルに内蔵されています)

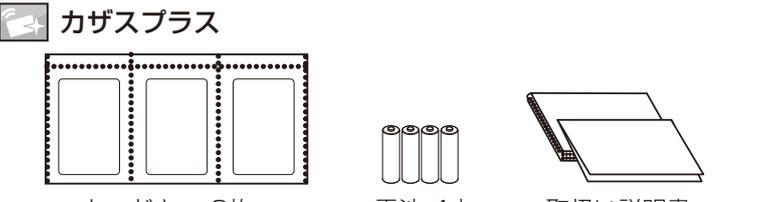
■梱包内容の確認



マグネット 室外側(※1)化粧プレート 電動サムターンセット

カードキー 3枚 (クリアケース入り) 電池 4本

・取扱い説明書
・取付け説明書(本紙)



室内側化粧プレート リモコンキー2個またはキー付きリモコン3個 電池 8本

・取扱い説明書
・取付け説明書(本紙)

電動サムターンセット内訳



サムターン本体 2個 ツマミ 2個 カバー 2個
皿小ねじ M5x40 4本
金具 2個
(ドア厚60mmの場合: 皿小ねじ M5x60mm 4本)

※1) S型ハンドルの場合、室外側化粧プレートは同梱されていません。
 ※2) キー付きリモコン仕様は3個入りになります。それ以外の通常仕様は2個入りです。キー付きリモコン用の非常用キー(●)はシリンダーセットに同梱されています。

■作業手順(作業の概要)

① マグネットの取付け

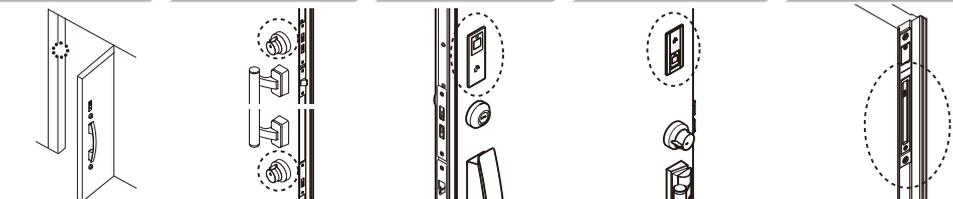
② サムターンの取付け

③ 室外側化粧プレートの取付け(※)

④ 室内側化粧プレートの取付け

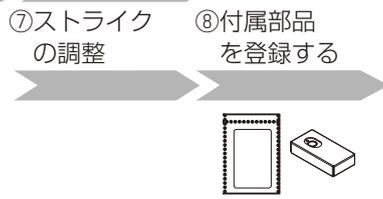
⑤ 電池を入れる

⑥ 電池を入れた後の動作確認



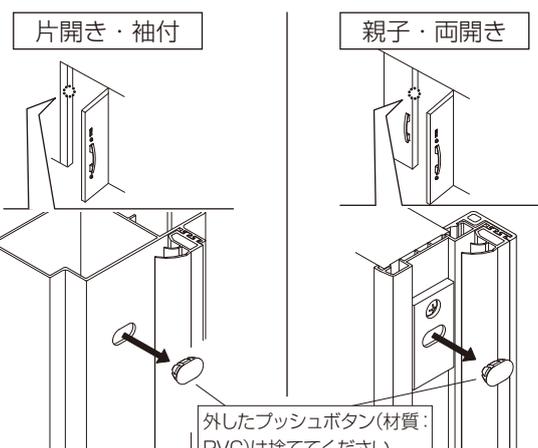
⑦ ストライクの調整

⑧ 付属部品を登録する



① マグネットの取付け

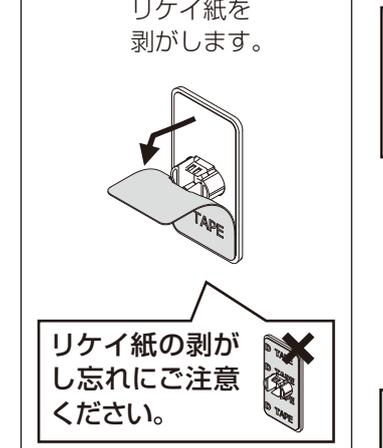
①-1 プッシュボタンを外します。



片開き・袖付 親子・両開き

外したプッシュボタン(材質:PVC)は捨ててください。

①-2 マグネットのリケイ紙を剥がします。



リケイ紙の剥がし忘れにご注意ください。

①-3 マグネットを張付けます。

マグネット張付け面が汚れている場合は掃除してください。汚れたまま張付けると外れるおそれがあります。



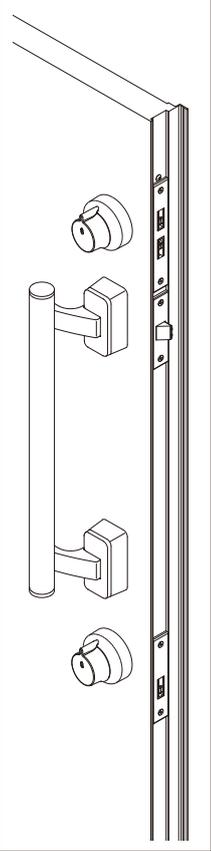
パチン。

マグネットを3秒以上強く押付け、圧着させてください。

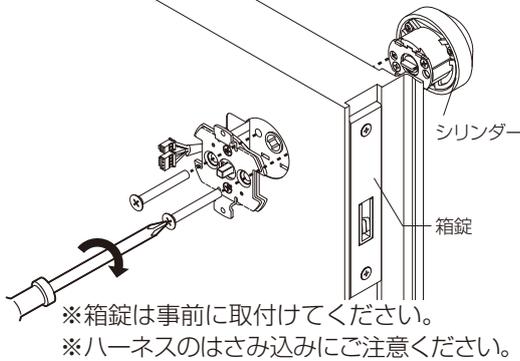
②サムターンの取付け

●サムターンは2個とも同じ部品で取付け方法も同じです。
 ※ねじの締付けトルク(推奨) : 1.2N・m {12kgf・cm}

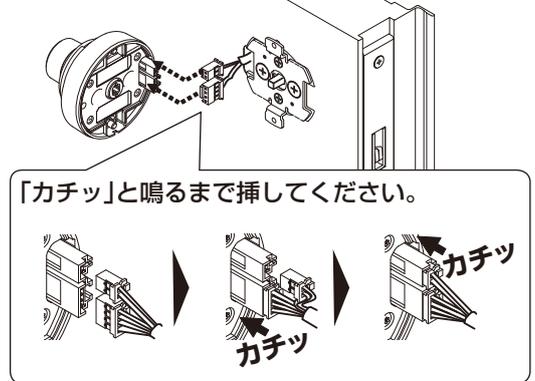
完成図



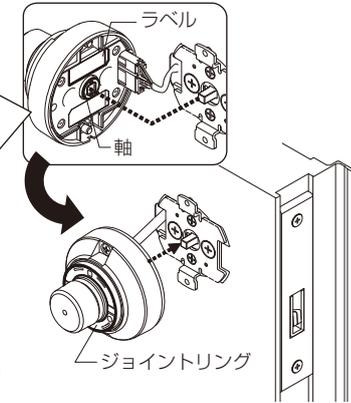
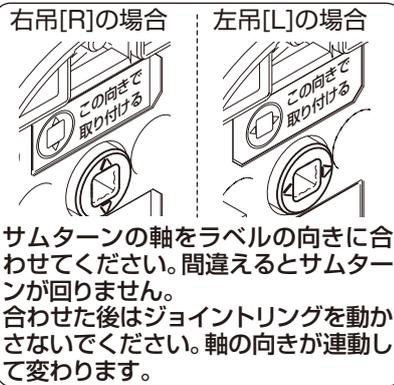
②-1 コネクタを引出してからシリンダーと金具を皿小ねじで固定します。



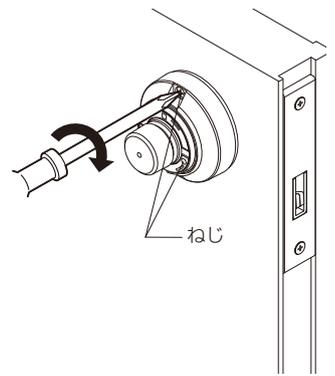
②-2 コネクタを接続します。



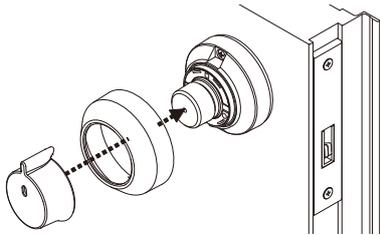
②-3 サムターン本体を金具にはめ込みます。(解錠状態で取付けること)



②-4 サムターン本体をねじで固定します。



②-5 カバーをはめてからつまみを付けます。



●つまみの外し方

ボタンを押しながら引張ります。



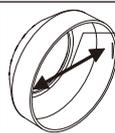
■メンテナンス時の対応

[カバーの外し方]

図のように持ち、ひねるように引張ると外れます。

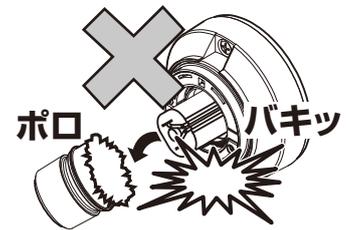


凸部(2ヶ所)が引っかかり固定されています。



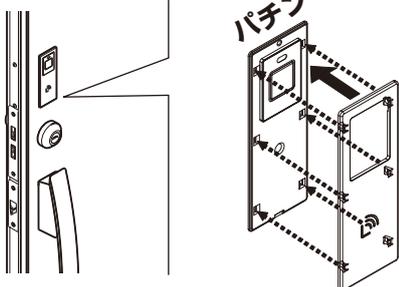
●取扱上のお願ひ事項●

本製品は精密機器になります。電動サムターンなどの構成部品には、衝撃や強い力を加えないでください。破損の原因になります。



③室外側化粧プレートの取付け

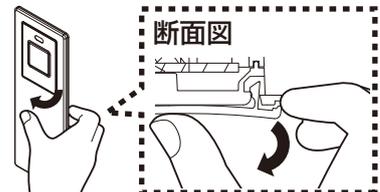
③ リーダーに室外側化粧プレートを取付けます。(※S型ハンドルの場合、この作業は不要です。)



■メンテナンス時の対応

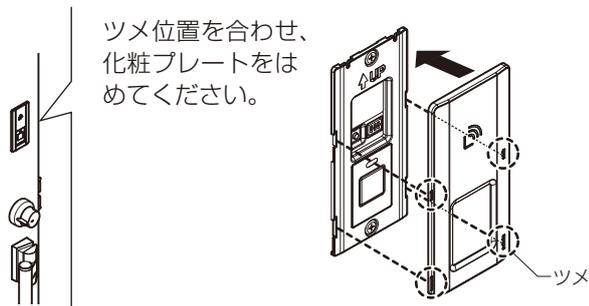
[化粧プレートの外し方]

図のように中央を押しながら横から外してください。別の外し方をするとプレートが破損するおそれがあります。



④ 室内側化粧プレートの取付け(タッチキーの場合)

④ リーダーに室内側化粧プレートを取付けます。



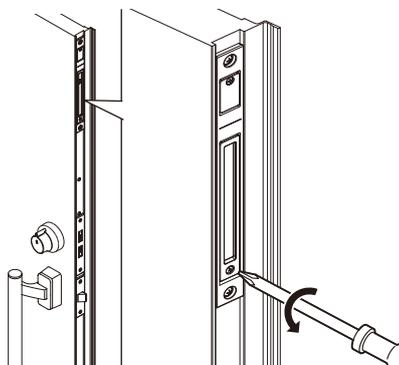
化粧プレートの周囲にスキマが無いように付け、下にスライドさせてください。



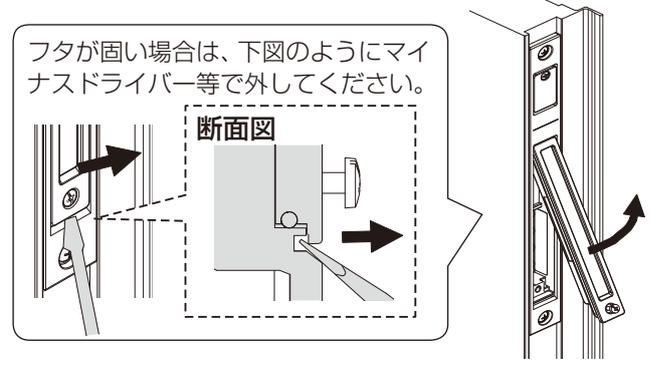
⑤ 電池を入れる

※工事期間中(工事用キー使用中)は、電池を抜いてご利用ください。
自動施錠など、予期しない動作から、閉め出しにあうおそれがあります。

⑤-1 電池フタのねじを緩めます。



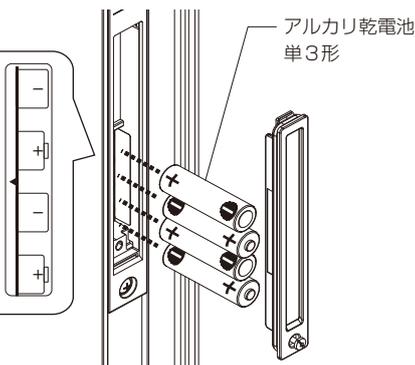
⑤-2 電池フタを外します。



⑤-3 電池を入れます。

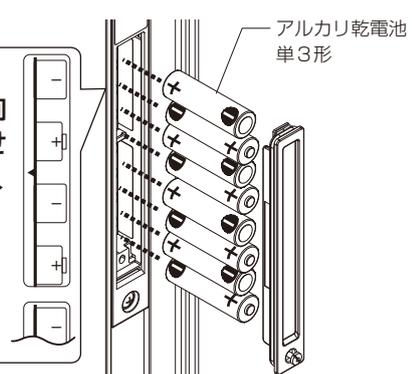


電池4本をラベルの向きに合わせて入れてください。



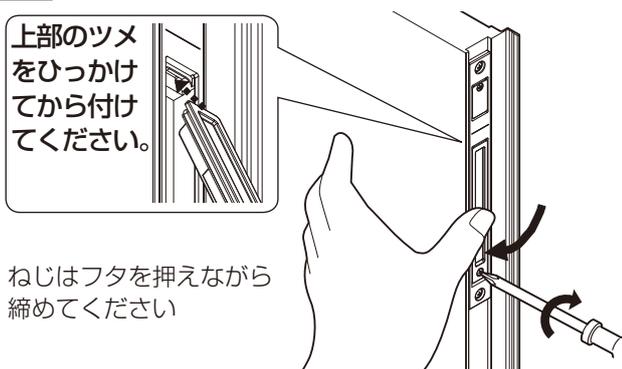
タッチキーの場合

電池8本をラベルの向きに合わせて入れてください。



⑤-4 電池フタを閉めねじを締めます。

上部のツメをひっかけてから付けてください。



電池フタを閉めた後、ブザー音(ピ音)が鳴る場合は、以下の原因が考えられます。

ブザー音	お知らせ内容
ピーピー×4 ●●●×4	上サムターンのコネクタ接続ができていません
ピーピーピー×4 ●●●●×4	下サムターンのコネクタ接続ができていません
ピー----- *1 ●	・電池の入れ間違い ・電池フタが半開きになっている

*1)ブザー音「ピー音」と共に電池切れ表示が点灯します。(詳しくは7/8をご確認ください)

⑥電池を入れた後の動作確認

操作	状態	結果
 <p>吊込む前や開扉時(マグネットが感知していない状態)に上下のサムターンをそれぞれ順番に手動で施錠させます。</p>	<p>施錠した途端、「ピ音」が5回鳴り、LEDが橙色に点滅する場合</p> 	<p>正常にドアが開いている事とサムターンが手動で回された事を感じています。 ※確認後、引渡しまでは電池を抜いて利用ください。</p>
	<p>音が鳴らない場合</p> 	<p>異常です。下記の点検手順②を参考に確認を行いメンテナンスしてください。</p>

■点検手順②(上記手順で異常になった場合のみ点検を実施)

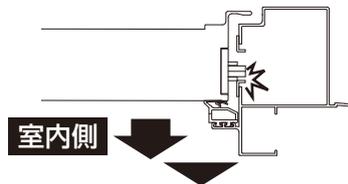
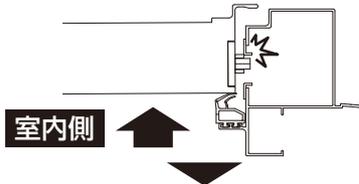
操作	状態	結果
 <p>リーダーのボタンを押す。(開扉時に実施してください)</p> <p>開扉状態で実施</p>	<p>LEDが橙色に点滅し、ピ音が5回鳴る。</p> 	<p>サムターンのコネクタが正しく接続できていません。</p>
	<p>何にも起こらない。</p>	<p>電池が正しく入れられていません。</p>

⑦ストライクの調整

本製品は電気で自動的に施錠する為、どのような状態でもサムターンがスムーズに回る必要があります。そこで一連の建付け調整実施後、下記内容の確認も行い、問題があればストライクの調整を実施してください。

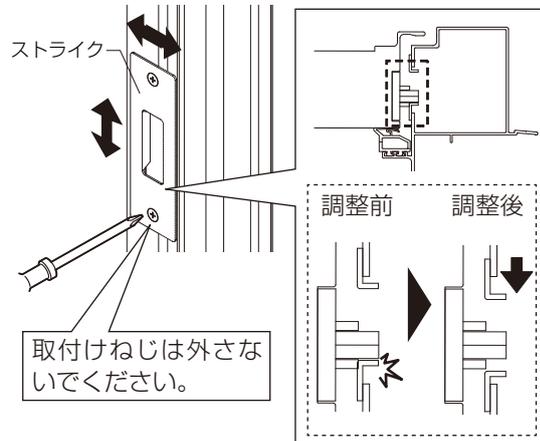
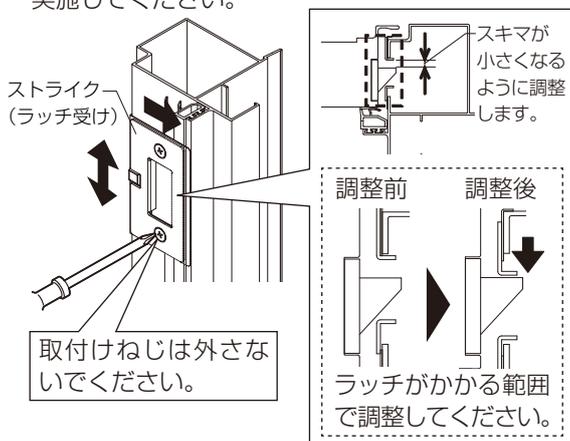
1) ドアを押しながらサムターンを回した際に、デッドボルトがストライクに引っかかりスムーズな操作が出来ない。

2) ドアを引張りながらサムターンを回した際にデッドボルトが引っかかりスムーズに操作が出来ない。



ストライク(ラッチ受け)の固定ねじを2本とも緩め、ラッチのガタツキが少なくなるようにラッチ受けの位置を調整し、ねじを締め固定します。それでも改善されない場合はストライクの調整も実施してください。

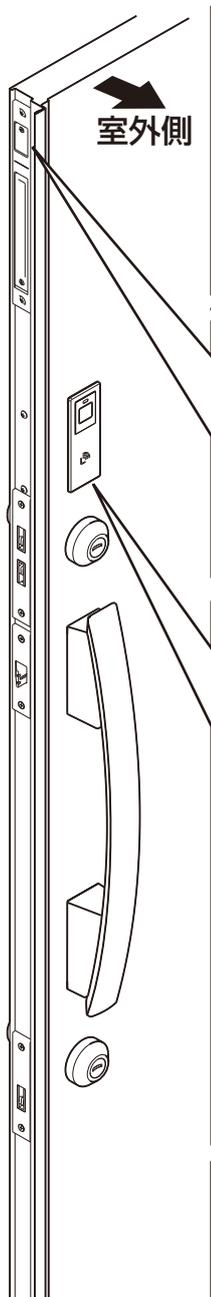
ストライク固定ねじを2本とも緩め、デッドボルトがストライクに接触しないように位置を調整し、ねじを締め固定します。



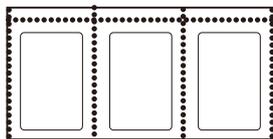
※ドアに熱反りや経年変化が起こってもラッチがかかるようにラッチのガタツキはある程度必要になります。特にドアに直射日光が当たる環境の場合は、熱反りでラッチがかかり難くなることも考慮して調整してください。

⑧ 付属部品を登録する

⑧-1 カードキー登録手順(カザスプラスの場合)



① 同梱のカードキー3枚は未登録です。
動作確認を行なう際はクリアケースに入れたまま登録を実施してください。



解錠し、ドアを開けます。

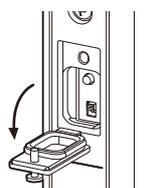


② フタのねじをゆるめます。



約10回転回します。

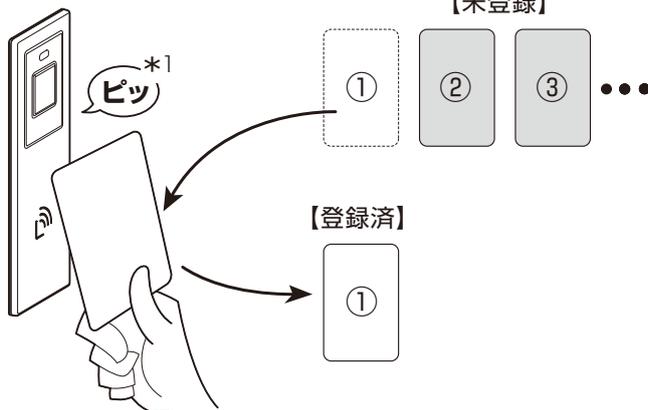
フタを外します。



『ピー』音が鳴るまで登録ボタンを押します。



③ 1枚ずつカードキーをマークにかざし登録します。
【未登録】



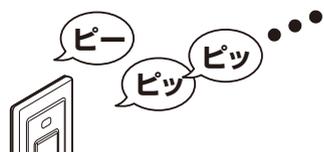
*1) 登録の都度、登録済み枚数分だけ『ピッ音』が鳴ります。
(例：1枚目『ピッ』、2枚目『ピッ、ピッ』)

※S型ハンドルの場合、マークはハンドルに付いています。

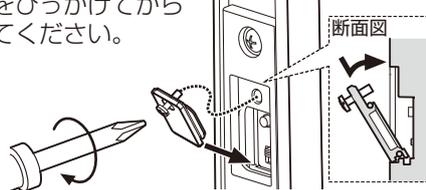
■お知らせ

- ・電気錠操作では上下2ロックになりますがコンスキーで操作できるのは上シリンダーのみになります。
- ・新たに1枚でも登録するとそれまでの登録データがすべて消去されます。今まで登録されていたカードキーも再登録しない限り使用できません。
- ・1台のドアにカードキーは最大20枚まで登録できます。
- ・20枚目のカードキーを登録すると、すぐに登録終了(④)になります。
- ・1枚のカードキーを複数のドアに登録することができます。(数の制限はありません。)

④ 約30秒待つと登録が終了し、『ピー』音の後、登録枚数分『ピッ』音が鳴ります。

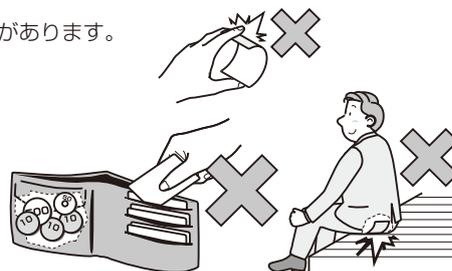


フタを元に戻します。
下部のツメをひっかけてからねじを締めてください。



カードキーの取扱い上のお願い事項

- (1) 強い衝撃を加える事や折り曲げたりしないでください。内蔵部品が壊れるおそれがあります。
- (2) 表面を金属など硬いものでこすったり、薬品で拭いたりしないでください。傷がついたり、印刷色に変色する場合があります。
- (3) 車内など高温になる場所で保管しないでください。
- (4) 次の条件下では作動しない場合がありますので注意してください。
 - ・複数の非接触型 IC カードと一緒にかざした場合
 - ・金属ケースなどの電波の通り難い材質に覆われた状態でかざした場合
 - ・小銭が入った財布に入れてかざした場合
- (5) 機器の故障や電池切れなどカードキーで解錠操作ができない場合もありますのでカードキーと合わせて必ずカギ()も持ってお出かけください。



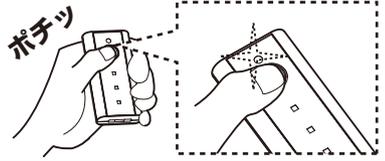
⑧-2 リモコンキー登録手順(タッチキーの場合) ※キー付きリモコンも同様です。

① 同梱のリモコンキーは未登録です。

箱に入ったままでも電源のON/OFFや登録ができます。動作確認を行なう際はそのまま登録を実施してください。
※電源OFFで出荷されています。リモコンキーのボタン長押し(約3秒以上)で電源をONにしてください。

■お知らせ

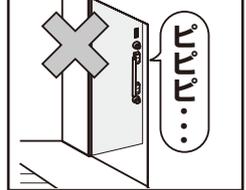
リモコンの電源ON/OFF時にはランプが緑色に点灯します。
ランプ点滅 1回→ON
ランプ点滅 5回→OFF



ドアを閉め、施錠します。

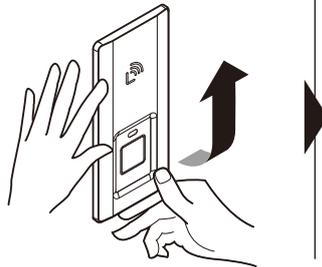


解錠またはドアが開いていると登録できません。



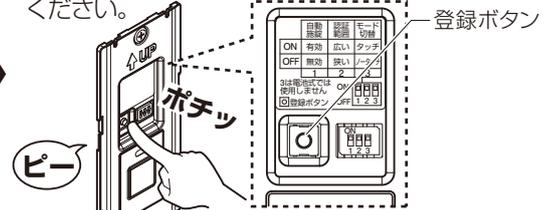
② 室内側のリーダーから化粧プレートを外します。

化粧プレートが落ちないように支えてください。そのまま図の通りに下から押し上げ、上へスライドさせてください。

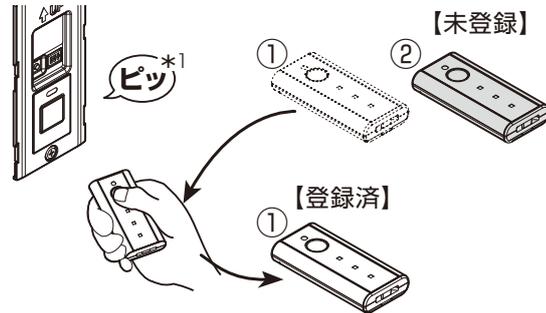


『ピー』音が鳴るまで登録ボタンを押します。

※『ピ』音が8回鳴る場合はドアを閉め、施錠してください。



③ 1個ずつリモコンキーのボタンを押し、登録します。



*1) 登録の都度、登録済み個数分だけ『ピ音』が鳴ります。(例：1個目『ピッ』、2個目『ピッ、ピッ』)

■お知らせ

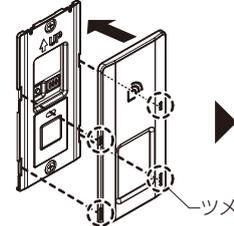
- ・電気錠操作では上下2ロックになりますがコンスキーで操作できるのは上シリンダーのみになります。
- ・新たに1個でも登録するとそれまでの登録データが全て消去されるため、今まで登録されていたリモコンキーも再登録しない限り使用できません。
- ・1台のドアにリモコンキーは最大10個まで登録できます。
- ・ドアを解錠するか、10個目のリモコンキーを登録するとすぐに登録終了(④)になります。
- ・1つのリモコンキーを複数のドアに登録する事が出来ます。(数の制限はありません。)

④ 30秒ほど待つと登録が終了し、『ピー』音の後、登録個数分『ピッ』音が鳴ります。



化粧プレートを元に戻します。

ツメ位置を合わせ、化粧プレートをはめてください。



化粧プレートの周囲にスキマが無いように付け、下にスライドさせてください。



リモコンキーの取扱い上のお願い事項

- (1) 落下などによる衝撃や強い力を加えないでください。壊れるおそれがあります。
- (2) 水の中に落とす、流水をかけるなどは行わないでください。
- (3) 車内など高温になる場所で保管しないでください。
- (4) 電源ON状態のリモコンキーをテレビやパソコンなど電磁波を発する機器の近くや 135kHz 帯の電波を利用している機器(玄関ドアを含む)の周辺には置かないでください。電池寿命が短くなります。
- (5) 次の条件下では作動しない場合がありますのでご注意ください。
 - ・金属ケースなどの電波の通り難い材質に覆われた場合。
 - ・玄関ドアの近くに LED 照明やテレビ、パワーコンディショナーなど電波ノイズを出す機器や無線通信式の電化製品がある場合。
 - ・住居の近くに無線基地局や飛行場、工場などの強い電波ノイズを発生させる設備がある場合。
 - ・携帯電話などの携帯電子機器と一緒にリモコンキーを携帯した場合。
- (6) 機器の故障や電池切れなどリモコンキーで解錠操作ができない場合もありますのでリモコンキーと合わせて必ずカギ()も持ってお出かけください。キー付きリモコンの場合は、専用の非常用キーがリモコン本体に収納出来ます。



■商品仕様

1.カザスプラス

■ドア組込み部(制御ユニット、室外リーダー、電動サムターン)

入力電源仕様	DC6V アルカリ乾電池 単3形 4本(直列接続)
電池寿命	約 1年(常温20℃ 操作:10回/日)
出力周波数	13.56MHz
電界強度	112dB μ V/m(参考値)
無線局の種別	誘導式読み書き通信設備
使用環境温度範囲	-10~50℃(電池を除く)
使用環境湿度範囲	20~90%(相対湿度)
保存環境温度範囲	-20~60℃
登録可能数	最大 20枚

■カードキー

通信規格	ISO14443 typeA 準拠
使用環境温度範囲	-10~50℃
保存環境温度範囲	-20~60℃

2.タッチキー

■ドア組込み部(制御ユニット、室外・室内リーダー、電動サムターン)

入力電源仕様	DC6V アルカリ乾電池 単3形 8本(4本の直列接続を2並列で接続)
電池寿命	約 1年(常温20℃ 操作:10回/日)
出力周波数	135.5kHz
電界強度	118dB μ V/m(参考値)
無線局の種別	誘導式無線設備
使用環境温度範囲	-10~50℃(電池を除く)
使用環境湿度範囲	20~90%(相対湿度)
保存環境温度範囲	-20~60℃
登録可能数	最大 10個

■リモコンキー、キー付きリモコン

入力電源仕様	DC3V リチウムコイン電池CR2032
電池寿命	約 1年(常温20℃ 操作:10回/日)
出力周波数	426MHz
電界強度	63dB μ V/m(参考値)
無線局の種別	特定小電力無線
使用環境温度範囲	-10~50℃
使用環境湿度範囲	20~90%(相対湿度)
保存環境温度範囲	-20~60℃

※本機器は総務省の技術基準に適合しており、総務大臣の許可なしに改造して使用することはできません。
改造すると法律により罰せられることがあります。